



長万部町地域おこし協力隊通信

ポカポカしてきたから、そろそろ夏服！と思ったら、ストーブが欲しくなるくらい寒くなったり…体調管理をしっかりしなくてはと感じる今日この頃です。

さて、6月5日（月）～7日（水）まで、ここ長万部町で北海道観光まちづくりセンター主催の「地域おこし協力隊合同研修」が行われました。各隊員より、研修の感想をお知らせしたいと思います。

「地域おこし協力隊合同研修がありました。」

ホストタウンとして、全道各地の協力隊員に長万部の歴史を学んでいただき、そして各々、今後の活動について大いに学ぶことが出来、大変実りのある研修だったのではないかと思います。

私自身、協力隊2年目となり、これからの活動に向けて、より実践的な研修でしたので、学ぶことが多く、有意義な研修となりました。

このような研修は今まで参加するだけで、受け入れ側の立場には立ったことなどありませんでした。準備段階から不安なことだらけで、研修当日も、寝れなくなるくらい緊張していましたが、研修が終わった後、今までに味わったことのない達成感や充実感がありました。

この研修で学んだことを糧として今後、私のミッションである「長万部町で定住」に向けて邁進していこうと思います。
(武澤 秀人)



研修2日目は、長万部町地域おこし協力隊企画『ぶらまんべ』でした。長万部をぶらりするから『ぶらまんべ』。準備から「さて、どこ行こう…」と迷いました。なぜなら、見てほしいところがたくさんあるから！色々考えた結果、「あれ、もう少し見てみたいな。」「さっき言った〇〇ってどこだろう…」と少しでも興味の湧くワードを出して、「個人的に、また来たい。」と思ってもらえるような案内をしよう！となりました。

『ぶらまんべ』の前に『隊員から見た長万部』のプレゼンもさせていただき、大勢の人前でなかなかお話しする機会がなかったので、かなり緊張しましたがなんとか終え、『ぶらまんべ』へ

出発！お天気が良くて、ぶらり散歩日和だったので、かなり寄り道してしまいました（笑）

案内をするのに、あれもこれもと伝えるよりは、一緒に歩きながら「何を求めているのか」を探るように心がけました。「なに話たかったんだっけ？」と頭真っ白になることがありましたが、「個人的に、また来ますね。」とのお言葉もいただけて、とっても嬉しかったです。

今回は、お迎えする側だったのもあり、お弁当や夜の交流会にいたるまで、様々なことをさせていただきました。その中で感じたのは“まちの方々のあたたかさ”です。無事に研修を終えることができたのも、たくさんの人の協力があったからこそだと思います。本当にありがとうございました！

研修が終わってから、名前を呼ばれても返事ができず、しばらくボケーっとしてたのは内緒です（笑）

(谷本 美貴)